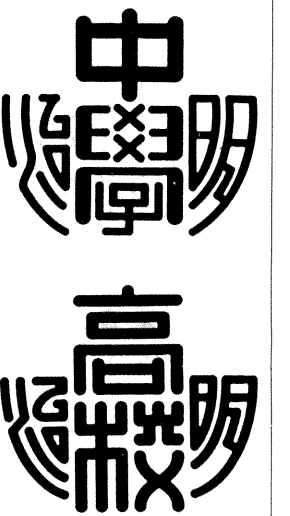


総明会会報

発行
明治中学・高等学校同窓会
〒101 千代田区猿樂町2-4-1
明治大学付属明治高等学校内
TEL(03)3296-4555
発行人／専務理事三浦昭生
編集／昭和44年卒同期会

総明会
五十九年開催の
第二十回総会で命
名された。初代校
長の鶴澤明先生
のお名前をいただ
き、かつ、明中高
同期会と同窓生の
総体の連帯を意味
するものである。



御出席予定の御来賓の方々

明治大学
理事長 岡村 了一様
常務理事 津田 敏男様
副会長 松尾 秀一様

総長 栗田 健様
恩師 戸沢 充則様

明治中・高校
校長 石崎 章生様

高校教頭 清水 紀夫様

中学教頭 桜井 正美様

教諭 山脇 信彦様

小田 島利晴様

山田 伸夫様

西原 春雄様

小西 哲男様

藤田 昭造様

田中 徹太郎様

大野 正隆様

尾崎 義夫様

岸 哲利様

栗野 哲也様

清水 克悦様

吉田 重幸様

小林 伸一様

北村 純様

鈴木 正人様

前島 研二様

山中 禎一郎様

中野高校同窓会
会長 高橋 晴輝様
副会長 小堤 次男様

大学関係
教務部長 天下井孝之様

事務局長 舟見 登様

職員 遠藤 良平様

福岡 英朗様

高橋 一夫様

川島 誠司様

和久田 優子様

PTA役員

会長 茂出木 茂春様

副会長 三浦 直子様

役員 渡辺 昭宏様

役員 小林 正邦様

現役大学生 3,000円
同伴者 3,000円
(但し、高校生以下の御同伴者は無料)

一般会員 6,000円
先輩会員 3,000円
(65才以上の方)

会費

未来の総明会員と共に

現役の明治中学・高校生のご協力を頂きました
マンドリンクラブの演奏
吹奏楽班の演奏
応援団の模範応援指導
バレーボール部の現役 vs OB戦
剣道部の現役 vs OB戦
バットゴルフ
インターネット
その他 未来の総明会会員と共に
楽しい一日を！

紫紺祭

第32回総明会総会

11月17日(日) 正午12時開会
場所 母校:明治中・高等学校校舎

一部

二部

新しい総明会総会となります

一部・二部方式を執ります

第一部・・・12時より1時30分頃

現役生徒が参加する会です
アルコール類はできません

総会・・・1時30分より2時頃まで

2号館1階視聴覚教室にて行い
ます

第二部・・・総会終了後開幕

アルコール類がです

現役生徒は参加しません

OBによる催し物が行われます

終了予定時刻3時30分頃

皆んなの総明会を目指す

昨年は92才から18才の方々が集う総会でし
たが、まだまだ若い人(特に20代・30代)
の参加者が、少ないと思います。

今年は恩師の先生方が大勢ご参加いただけま
す。ぜひ友人や奥様・お子様と共にご参加く
ださい。

その他 御退職された先生方 PTAの方々
PTAの OB、OGの方々

明治中・高校事務所の職員の方々

これから明中・高を受験するお子様をお持ち
の方等 皆んなの総明会を目指します

楽しい総明会を目指す

母校 明治中学・高等学校にOBが一同に会
し、思い出多い文化祭(紫紺祭)のマネゴト
を、ちょっぴり再現します。

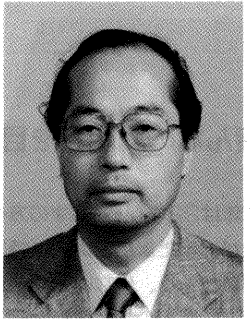
屋台の食事・・・焼きそば、お寿司 日本そば、
フランクフルト等色々出ます

現役の明治中学・高校生との交流をします

日頃鍛えた成果をOBの前で又は、OBと一緒に
披露します

大昔の不良バンドが懐かしい音楽を30年ぶり
に、母校で演奏します(当時は禁止されていま
した)昭和40年頃の授業風景を撮ったビデオ
を放映します『伝説の人間教育 故 松枝正弘物
語』(バレー部OB会編)ビデオを放映します

「総会」によせて

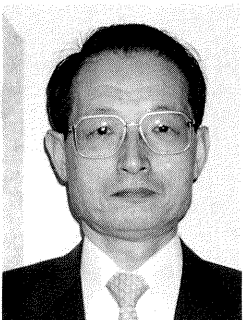


総明会会長 向殿 政男

今年も江戸3大祭の一つである深川の八幡さまのお祭り―富岡八幡宮の深川八幡祭り―で、通常、水掛け祭りと呼ばれる―を見に行きました。今年3年振りの本祭りです。私は江東区深川の冬木町の生まれで、家は材木屋でしたので、この八幡さまのお祭りは子どもの頃から身に着いて、ワッショイのかけ声とリズムを聞くと、心の底から湧き出るものを感じます。私の心の古層の一部を形作っているのは間違いありません。子供の頃の経験と環境とは本当に恐ろしいものです。それにしても、今年も沿道で見物という事になってしまいました。が、御輿は、やっぱり見るよりも担ぐものです。仲間と共に大勢の中の一人として参加し、自分自身夢中になり、そして酔う方が遥かに面白いのです。

楽しむために、年に一回のお祭りをやるというのがこの総会です。参加し、恩師や友と語り、自分自身熱中し、面白がるところに意義があります。皆が盛り上がり、熱中し、気持ちよく酔えるためのこの祭りの仕掛人が、今年のホスト学年なのです。それにしても、総明会の総会の御輿は何でしょう。それは明治中学・高校の学風、校風、すなわち、明治中学・高校のあの個性ではないでしょうか。確かにその時代の学校を構成している教師や生徒によって、そしてその時代という環境によって変わる部分はあるでしょうが、着々として積み重なって行く総明会という同窓会に集う校友の層には、そこに貫いている変わらぬ伝統と個性があるはず。これを御輿として、毎年選ばれるホスト学年が担ぎ、総明会の総会という祭りを盛り上げ、そして次に引き継いで行く。これが総会なのでしょう。

第32回総明会総会の開催を心からお慶びお祝い申し上げます。本年は、ホスト学年より、総会を母校で開催したいとの意向を頂きましたので、十分とは申しませんがご協力させて頂きました。明高中という共通の基盤で結ばれた先輩と後輩が、青春時代を過ごした思い出の場所と共に語り、楽しむことは、縦に横にと一層人の繋がりを緊密なものとし、総明会・母校の発展を促すことと受け止め、大変喜ばしいです。



校長 石崎章生

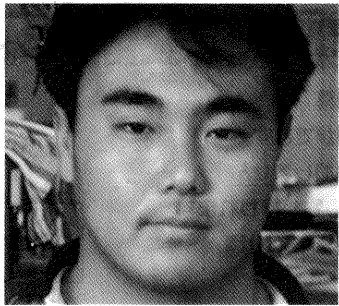
生徒の個性や能力にに応じるよう工夫されています。しかし、十分ではありません。生徒が、自ら学びたいものを選択できる教育課程こそ、生徒自身が将来を考える機会ともなり、人生を左右するかもしれない大きな節目の役割を果たすと考えています。また、資格の時代の到来に備え、課外で、大学の協力をえて、英語・簿記・情報各種検定資格取得への道を与えておりますが、それも、少しでも早く専門職としての自覚し、それに応えるだけの能力を身につけさせたことの願いからです。

学校は、「卒業生で勝負する」と言われますように、学校が社会的に評価されるのは、卒業生が大学や社会で立派な成果を挙げることにあります。卒業生の活躍・発展は、母校の発展にもなると思っております。卒業生各位が各界でますます活躍・ご発展下さることを祈念いたします。

大学では、21世紀にむけて新都市型大学をめざし、新教育棟の建設を始めました。明高中もそれに伴い幾つかの課題が出てくると考えております。その折は、卒業生の皆様の暖かいご支援とお世話をいただき、明高中の発展にむけて課題解決に全力を尽くす所存ですので、今後ともよろしくご指示・ご鞭撻下さるようお願いいたします。

◆新任先生紹介
ユニークな二人登場

本年度、新たに二名の専任の先生が着任された。国語科の松本麻美教諭と保健体育科の谷伸彦教諭である。



谷 伸彦教諭



松本麻美教諭

◆谷教諭は順天堂大学体育学部出身である。この学校への就職理由は「試験に受かったから」で、本校に関する知識は殆どなかったそうだ。生徒の第一印象は「真面目」とのことである。

◆松本教諭は横浜国立大学の出身で、本校では現在中学一年の国語を担当されている。本校の生徒の第一印象は「素直」だそうだ。

教員になり二年目を迎えられたそうだが、「生徒と一緒に」とは（それに付随する文化等も含めたさまざまなこと）について学んでいきたいとのことである。

国語の魅力については「一つの文章を読むにしてもいろいろな読み方があるのを知ること、新しい文章と出会うこと」と。そして生徒に対しては「国語が好きであれ嫌いであれ、このことに気づいてもらいたい」と語ってくれた。嬉しい（明治中学高校新聞より）

| 平成8年度 総明会役員 | |
|-------------|------------------|
| 名誉会長 | 坂本 朝一 (昭和九年卒) |
| 名誉顧問 | 片岡 龍夫 (大正一〇年卒) |
| 会長 | 向殿 政男 (昭和三十八年卒) |
| 副会長 | 山浦 晟暉 (昭和二十九年卒) |
| 副会長 | 山崎 敬生 (昭和三十三年卒) |
| 事務理事 | 三浦 昭生 (昭和三十三年卒) |
| 顧問 | 小泉 昭雄 (昭和三十三年卒) |
| 顧問 | 木村 敏夫 (昭和三十三年卒) |
| 顧問 | 石崎 章生 (昭和三十三年卒) |
| 監事 | 高橋 信雄 (昭和三十三年卒) |
| 監事 | 大場 隆之 (昭和三十三年卒) |
| 事務局長 | 尾島 育四郎 (昭和三十三年卒) |
| 事務局長補佐 | 増田 利明 (昭和三十三年卒) |
| 事業部長 | 高村 光昭 (昭和三十三年卒) |
| 事業部長 | 結城 康郎 (昭和三十三年卒) |
| クラブOB会会長 | 阿部 正行 (昭和三十三年卒) |
| 学校代表 | 栗野 哲也 (昭和三十三年卒) |
| 事務局局長 | 谷 正之 (昭和三十三年卒) |
| 事務局局長補佐 | 服部 雄二 (昭和三十三年卒) |
| 財務部長 | 家部 勉 (昭和三十三年卒) |
| 財務部長 | 長棟 良元 (昭和三十三年卒) |
| 組織部長 | 米山 昭 (昭和三十三年卒) |
| 事業部長 | 山形 英明 (昭和三十三年卒) |
| クラブOB会副会長 | 比留間 竹郎 (昭和三十三年卒) |
| 事務局書記 | 菊池 博道 (昭和三十三年卒) |
| 事務局書記 | 原田 繁 (昭和三十三年卒) |
| 財務部会計担当 | 関谷 芳久 (昭和三十三年卒) |
| 組織部組織員 | 八木下 恵三 (昭和三十三年卒) |
| 会旗担当 | 伊藤 茂雄 (昭和三十三年卒) |

平成七年度活動報告

専務理事 三浦 昭生

平成七年十一月十八日に開催の三十一回定期総会にて、正副会長の選出が行われ、向殿政男会長及び山浦晟暉・山崎敬生両副会長の再選が全会一致で可決されました。なお、監事及び専務理事・理事につきましては、向殿会長より選任され、評議員会において承認されました。役職氏名は別面をご覧ください。

総明会ではPTAとの交流を活発にとPTA役員の方々の懇親茶話会の開催やバザーへの協賛をいたしました。尚、本年も、十一月二・三の両日開催の母校文化祭(紫紺祭)でバザーが行われます。会員学兄の会社の商品や贈答品あるいはご家庭の不要品などをご提供下さい。ご賛同の方は明治高校内 栗野哲也先生宛に宅急便にてお送りください。(食料品・酒類を除く)

総明会は東武トラベルと提携いたしました。会員及び会員の紹介等により発生した団体旅行において、会に総額の2%還元されます。子細については事業部の山形君(自宅047315317136会社343112547)にご連絡下さい。

明治大学付属中野高等学校校友会「武陵会」との友好提携により相互理解を深めるべく人事往來を実現しました。総明会第三十一回総会には武陵会の高橋会長、小堤副会長、根本専務理事、津田常務理事の皆様が来賓としてご出席下さいました。総明会より向殿会長と役員が四月に「武陵会体育会系OBクラブ会式」五月に「定時総会及び懇親会」に出席いたしました。尚、総会は母校の講堂で、懇親会は生徒食堂で盛大に開催されました。総会終了後、講演会が初めて実地され、総明会会

事務局寸評

事務局長 尾島育四郎

今回開催されます総明会総会・懇親会は、昭和四十四年度卒業のホスト学年皆様のご尽力により「OBのための紫紺祭」という素晴らしい総明会を迎える事となりました。

最初にこの案を聞きました時は果たして成功するのか非常に心配を致しましたが、ホスト学年皆さんの母校に対する情熱が我々総明会役員にも伝わり、全ての不安が無くなりました。会場も母校である明治高校校舎とする事により、今後総明会を担う若手が集まり同期会の無い学年にきつかけ作りをして、思いで多い「OBの文化祭」を再現しようと呼びかけております。現役の中・高校生又教職員の方々との交流、OBの家族・PTAの父兄皆様方が気軽に集える会にしたいとの主旨に、総明会会員の皆様方が多数参加される事をお願いいたします。

明治大学付属中野高等学校校友会「武陵会」との提携活動については、兄弟校として絆を結び、組織として連帯活動を展開して行く事により、互いに化粧を落とした素直な交流が育ちつつあります。

「武陵会」の総会・懇親会に出席しますと、母校の講堂で総会を開き、母校の食堂で懇親会が行われます。出席者は300、400名を数えます。旧制中野中学卒業のOBの方々も非常に多く出席され、一年に一度行われる総会・懇親会を楽しみにしていられます。これも母校で開催する事の大切さを非常に感じさせられます。又機関紙「武陵」の発行を見ますと、広告スペースは無く校友会の事業内容、学園の紹介又地方会員とのコミュニケーションをはかる紹介記事等、会員皆さんの側に

立つた機関紙と思います。今後共お互いの同窓会組織がカラーを出し合って継続する事を願わずにはいられません。

◆総明会と在校生を結ぶ機関紙「M」も今年十二月に第四号が発刊されます。大学一年生となった新しい編集部員も10名程参加して、増々「M」が充実してまいりました。これも事務局広報部長の服部さんが学生達を良くまとめて、大学生が総明会と中・高校生のパイプ役となって努力しております。仲間意識・親睦を育てる事を目的とした「M」が会員の皆様に期待して下さい。様、全員で頑張っております。

◆先輩方が築かれてきた総明会を今後共継続する様に、母校で行われます「紫紺祭」に会員の皆様、是非ご出席下さる様お願い申し上げます。

第32回総会会報 特別予算

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|-----------|-----------|-------|-----------|
| 第31回 総会会費 | 2,670,000 | 会場関係費 | 2,600,000 |
| 第31回会報広告料 | 3,600,000 | 会報関係費 | 3,470,000 |
| | | 事務費 | 200,000 |
| 合 計 | 6,270,000 | 合 計 | 6,270,000 |

総明会 平成8年度 予算

(自) 平成8年4月1日～(至) 平成9年3月31日

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|---------|-----------|--------|-----------|
| 前年度繰越金 | 4,379,804 | 会議費 | 500,000 |
| 平成7年度会費 | 400,000 | 通信費 | 100,000 |
| 新会員入会金 | 2,400,000 | 事務・印刷費 | 1,000,000 |
| 名簿売上金 | 100,000 | 公用費 | 550,000 |
| 雑収入 | 250,000 | 活動費 | 1,650,000 |
| 「M」広告収入 | 480,000 | 次年度繰越金 | 4,209,804 |
| 合 計 | 8,009,804 | 合 計 | 8,009,804 |

第31回総明会総会会報 特別会計報告

平成8年1月26日

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|---------|-----------|-------|-----------|
| | 実績 | | 実績 |
| 総会会費収入 | 2,833,000 | 総会関係費 | 3,593,371 |
| 広告掲載料収入 | 3,855,000 | 会報関係費 | 3,417,990 |
| その他収入 | 452,500 | 事務費 | 107,447 |
| | | 剰余金 | 21,692 |
| 合 計 | 7,140,500 | 合 計 | 7,140,500 |

総明会 平成7年度 会計報告

(自) 平成7年4月1日～(至) 平成8年3月31日

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|------------|-----------|--------|-----------|
| 前年度繰越金 | 3,240,492 | 会議費 | 223,217 |
| 平成7年度会費 | 335,000 | 通信費 | 18,417 |
| 新会員入会金 | 2,380,000 | 事務・印刷費 | 868,010 |
| 名簿売上金 | 44,000 | 公用費 | 390,300 |
| 「M」広告収入 | 480,000 | 活動費 | 587,600 |
| ゴルフコンパ'剰余金 | 32,221 | 「M」活動費 | 480,000 |
| 東武トラベル | 300,000 | 雑費 | 32,490 |
| 雑収入 | 165,692 | 次年度繰越金 | 4,379,804 |
| 預金利息 | 2,433 | | |
| 合 計 | 6,979,838 | 合 計 | 6,979,838 |

上記の通り報告致します。

平成8年3月31日

会 長 向殿 政男
会 計 関谷 芳久

監査の結果相違ありません。

平成8年3月31日

監 査 高橋 信雄 (印)
大場 隆之 (印)

平成七年度会計報告

総明会会計 関谷 芳久

本年度は、収入の部では、年度会費が、若干少なかった事。また、支出の部では、組織部の御努力により、若手年度の組織化や、親睦等の活発な活動に、

本年度は、収入の部では、年若干支出が増えた事。次年度繰越金は、一一〇万円程度増えた。また、次回の名簿発行には、さらなる積立金が、必要と思われる。なお、本年度から、総明会と総明会会報特別会計と、二通りの報告と予算を、載せて頂きます。皆様のなお一層のご協力を、お願いして、御報告申し上げます。

第二回 総明会ゴルフコンペ

学年・クラブ・先生・PTA対抗ゴルフコンペ開催

第二回、総明会の学年、クラブ、先生、PTA対抗ゴルフコンペが、八十二名の参加の下、埼玉県のおおむらさきゴルフコースにて開催された。当日は、生にくの小雨の中、参加者は、東コース、南コース、西コースと三班に分かれ、八時三十分、元気にスタートした。全員無事ホールアウトし、お風呂で疲れを流した後、表彰式を兼ねた懇親会が行われた。

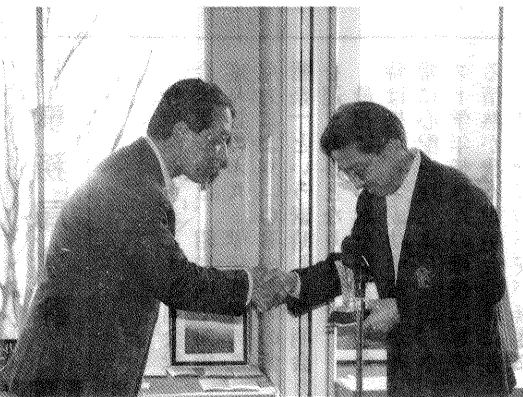
肥田実行委員長の司会で始まり、向殿会長の開催御礼のご挨拶の後、山浦大会実行委員長より、「本大会は、会員相互の親睦は基より、学校

への寄付を目的」としている旨お話しがあり、関係各位に對して、感謝を述べられた。続いて、本大会最高幹部である片岡大先輩の乾杯の音頭で、開宴となった。食事をしながら、暫くのあいだ、参加者同志談話の後、表彰式が行われた。

向殿会長より、個人賞、団体賞そしてDC等各賞の賞品が贈られた。そして、宴が益々盛り上がる中、林支配人の来場御礼のご挨拶、本年度総明会ホスト学年のPR、先生方を代表して、保坂元校長のご挨拶と現役先生方のご紹介があり、最

後に山崎副会長より、「参加者一人一人の善意に感謝します」との閉会の辞をもって終宴した。

尚、各賞の成績結果は、左表の通り。



| | | | | |
|----|-----|-----------------|-----------|-------------|
| 個人 | 優勝 | 壇 直樹 (46年卒) | 準優勝 | 由本俊昭 (45年卒) |
| | DC賞 | 齊藤 (46年卒) | 齊藤 (46年卒) | 岩崎 (41年卒) |
| | | 近藤 (PTA) | 今井 (応 援) | 北川 (44年卒) |
| | NP賞 | 篠 (46年卒) | 壇 (46年卒) | 石川 (明水会) |
| | | 篠 (46年卒) | 橋 (41年卒) | 阿部 (40年卒) |
| 団体 | | 管家 (29年卒) | 飯田 (29年卒) | 今井 (応 援) |
| | | 富川 (44年卒) | 北島 (明水会) | 服部 (44年卒) |
| | 優勝 | 大石・加藤・由本 (45年卒) | | |
| | 準優勝 | 田島・秋山・望月 (44年卒) | | |
| | | 田島・秋山・望月 (44年卒) | | |

記念館と私

神田駿河台で生まれ、六歳になるまで当地にいた私が、空襲によって、やむなく疎開する事になった。岐阜の郡上八幡、そして世田谷区に移って、また、駿河台に戻って来たのが、明治中学に入学した時だった。

小さい頃、見ていた明大記念館が、大きくそびえ立って、当時の姿そのまま、また、脇の石垣を登って遊んだ頃がなつかしく思えた。中学時代、記念館の脇を通過して、よく地下の道場へ遊びに行った。柔道部の伊藤信夫主将、拳闘部の永松先生に可愛がられ、器具を自由に使わせてもらって、選手と一緒にトレーニングに参加させてもらった。

時々、手をとって教えてもらった。柔道部の選手に背負投をかけられたら、畳にドスンと落ちて息は詰まるし、目の前はぐるぐる回ってしばらくは起き上がれなかった。拳闘部では、選手の間とびのスピードにはびっくりした。都会では遊ぶ場所が少なかったが、道場に自由に出入りさせてもらい、遊ばせてくれたり、いろいろな事を教えてくれた当時の先輩の皆様に思い出と共に感謝しております。

さて、明治高校時代、私は担任の石川一郎先生のもとで、日本史、国文学の部に在籍していました。その教えの中に歌舞伎研究がありました。

明治大学理事長

岡村 了一

明治大学総長

栗田 健

明治大学学長

戸沢 充則

総明会名譽会長 (昭和九年卒業)

坂本 朝一

〒255 川崎市麻生区上麻生
電話 〇四四一九八八・九三六六

総明会会長 (昭和三六年卒業)

向殿 政男

〒156 世田谷区深沢五・一八二〇
電話 三七〇一一・六九一

総明会副会長 (昭和一九年卒業)

代表取締役 山浦 晟暉

社 長
〒156 杉並区和田一・一四二二
電話 三三八二・四一一一

総明会副会長 (昭和三年卒 (明治会))

代表取締役 山崎 敬生

〒227 川崎市青柳一・三三四一
電話 〇四三六二・二一八一〇〇

総明会専務理事 (昭和三八年卒)

三浦 昭生

〒106 練馬区東大泉五・三六一一六
電話 三九二二・一五七〇

総明会理事・事務局長 (昭和四一年卒)

三浦 印刷 (株)

尾島 育四郎

〒104 中央区京橋二・三三四
電話 三三八一・三〇一六 (代)



伝統を知り、知識を高めそして、親しんでいく為の勉強会でした。それには、歌舞伎座へ行き本物を見て、物語・踊り・歴史的にも学ばないと良く分からなかった。それから二年間研究したら少しは通になった。

高校三年の時、石川一郎先生から、卒業記念に、明大記念館を借りて、歌舞伎を演じてみないかと話があった。ぜひやってみようと、遠藤景孝・三好照明・鈴木勝・小室の諸氏他十名でメンバーを作り、まず何を演じようかと協議し、同級生にも分かりやすいものでいこうと、「こ存じ鈴ヶ森」に決めた。播随院長兵衛と白井権八と雲助のからみの三ノ二だ。台本を見ながら、放課後、一ヶ月練習した。衣装は専門店に借りた。舞台背景と駕籠を自分達の手作りで、完成させた。

幕が開いた、客席は、先生と同級生、下級生で満席だった。ひやかして、本名を呼ばれた時は笑ってしまった。

駕籠をかついで、エイホ・エイホの掛け声で舞台中央まで進んで行くと、人を乗せた駕籠の重さで肩がギシギシとなったが、まるで役者になったみたいで気分が良かった。

全員セリフを間違わずに演じられ、幕がおりた。楽屋で成功の万歳をした。

学生時代の思い出だけでなく、人生の思い出となったこの機会を与えて下さった石川一郎先生と記念館講堂に感謝します。

今、あらためて明大通りから記念館を眺めると永い時代の歴史が蘇り、夕日に映えるその姿はどっしりとした古城の様に見えた。

(昭和三十一年卒)

齊藤鉄太郎

五明会

片岡 龍夫

大正10年3月旧制明治中学校を一緒に巣立った我等五明会は今年卒業75周年を迎えた。

昭和47年4月第一号発行から25年の歳月をかけて漸く達成した百号までの会報を今手に取ると各号に原稿

を呉れた、今は亡き友の一人一人が笑顔で私達に語りかけているようで懐かしさで胸が一杯になる。

卒業時101名が50周年には48名、だが傘寿ではまだ33名も居たのに今は8名とは淋しいことだ。でも今でも毎月5日

には有楽町のニートーキョーで元気に顔を合わせ楽しい一時を過ごしている。継続は力なりとか。

そして一秒一秒を大切に、今日を輝き、明日に何かを期待して、余年を大切に生きよう。



高尾

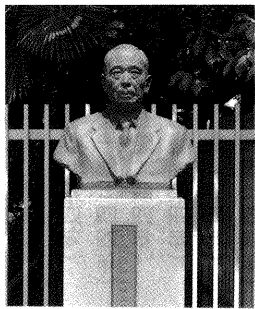
明治ははるか昔にあり
ましか、五明の友達は
あちこちを走り廻って
居るよ

大正二〇年卒業
総明会名譽顧問
五明会

片岡 龍夫

鵜澤 総明

初代校長の情熱



初代校長 鵜澤総明胸像

我が同窓会が「総明会」と名付けられたのは、初代校長の鵜澤総明先生のお名前による。昭和51年鵜澤校長の女婿にあたる成富信夫弁護士が主催する法律事務所勤務することになった私は、現在に至るまで鵜澤校長の肖像画の下で執筆しているような方であったか改めて明かにさせて頂くことにした。

鵜澤校長は明治5年8月2日生、千葉県出身。12歳の時父親己之松が隣地との土地争いから道路損壊などの罪に問われ、無実の罪で3年半もの未決監にほりこまれ「罪人」の子供の苦しみをなめたことが、法律家・弁護士を志すきっかけとなった。そのため一高、東大を出ながら役所づとめなどには目もくれず弁護士となった。

それから60年以上にわたって一万数件もの弁護活動をしたが、幸徳秋水の逆事件では「国賊」を弁護するとはなにごとかと脅迫されながら、「大逆」が事実無根であることを主張、尾崎実堂が翼賛選挙は憲法違反だと唱えて果敢と拘置所に収容された不敬罪事件や極東国際軍事裁判の日本側弁護団長となったほか、シメンス事件、浜口首相暗殺事件などつねに人権の擁護にくつした。また鵜澤校長は明治41年5月37歳のとき衆議院議員に初当選してから以降6回当選し、政友会の幹部として西園寺公望や原敬のブレーンとなった。

鵜澤校長と明治大学との関係は、東京市参事会員疑獄事件の弁護を聞いた岸本明治大学校長が三顧の礼をもって迎えたこと

に始まる。そして明治45年に付属中学ができると明治大学教授であった鵜澤校長がその校長に推されたのである。中学教育には、帰すところ人材の登庸であると考えた鵜澤校長は、学歴や経歴にこだわらず、人物を抜擢して思う存分に力を発揮させる方針をとった。江原素六が紹介してきたなかに、村田勤という男がいた。同志社の出身でアメリカの大学を出ているし、経歴はよいがどこへ行っても一年以上は勤めたことがないという札付きである。面会してみても別な考えのあった鵜澤校長は、この男を教頭に任じた。中村孝也(のちの文庫)は東京高師を経て築地小学校の先生をしていたが、これをひっぱってきて歴史を担当させた。斉藤寅一なども明治中学へひっぱった一人である。教頭の村田は、4年ほどで辞職したが、鵜澤校長が後任として呼んだのが物理学出身の大橋留治である。明治中学は、ズバ抜けた成績をあげた。一橋などは、明治中学卒業生を無試験でとった。

そのころ文部省で敬遠した中学校長が4人あった。下手な訓示をすると、頭からやられるし、土台人物が違うのだから歯が立たない。役人は腫物にさわるようにして大事がったものである。江原素六と杉浦重剛、柳沢政太郎、鵜澤総明の4人である。第一期生の募集はわずか3学級、少数英才教育をつらぬいた。志願者は二千数百人もが殺到し、競争率が15倍を超える狭き門となった。すぐ近くのニコライ堂わきに開成中学があつて1にも2にも開成を見習え、開成に負けるなど対抗意識をもやしたが、明治中の生徒は概しておとなしくおしゃべりのんびりしていたという。麻布、開成とともに名門に数え上げられた基礎は初代鵜澤校長の努力によってでき上がった。

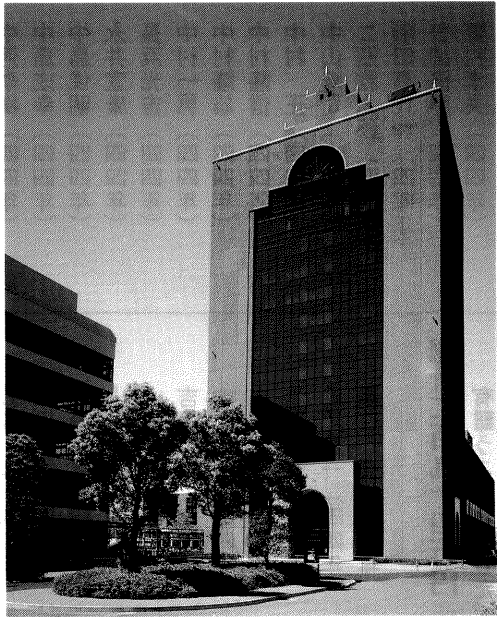
(以上明治高校新聞、鵜澤総明(石川正俊著)より参照、引用させていただきました。――44年卒 田中等)

駿台80年の歴史の中で
学生たちへの愛情は、
いつの時代も変わらない

学校法人 駿河台大学 総 長
学校法人 駿河台学園 学園長

理事長 山崎 春之(第27回卒)

大 学 埼 玉 県 飯 能 市 阿 須 6 9 8 ☎0429(72)1111
学 園 本 部 東 京 都 千 代 田 区 神 田 駿 河 台 2-5-17 ☎03(5259)3111



第32回総明会にご寄付いただきました

金二十万円

○割烹・中田屋
西新井大師門前
Tel三八九〇ー二九三三
中田貢弘(三十七年)

金十五万円

○バレエ部OB会

金十万円

○紫譜会
(昭和四三年卒同期一同)

金五万円

○マンドリンクラブOB会
(四十七年)

大木雅人
梶村清司
木村 勇
日下栄作
塩野崎和夫
豊永勝義
橋本光正
丸山恵市
植草 誠
(株)マチダ

取締役社長 荒木 毅
(四〇年)
専務取締役 飯田 宏
(四〇年)
森田省三(四十四年)
川口明高会

金三万円

○上田 明(四十四年)

金二万円

○上陽電設(株)
代表取締役 阿部正行
(四〇年)

○高村製罐(株)

応援団 高村光昭
(三十七年)
明治中学野球部 清水会
(四三・四四年)

会長 清水敬一
代表幹事 江連幸雄
○三上嗣治(四四年)
○有 鈴木登商店
鈴木信夫(四十七年)

金二万五千元

○エーゼット(株)
○ホシノ紙簡工業(株)
星野康和(五八年)
○文化事務用品(株)
久保田健司(五八年)

金二万円

(株)サンリツ
三上外喜男(一十七年)
(株)高文
高橋達三(三二年)
○マルキュー(株)
高澤政信(三四年)
○割烹・釜芳
橋本和也(三四年)
○水谷工機(株)
水谷守弘(三五年)
○稲垣公紳(三六年)
○有 岩本ビル
岩本 清(三六年)
○(株)壽山堂印刷所
椎橋義夫(三六年)
○矢島ミシン商会
矢島芳郎(三六年)
○(株)エム・アンド・ケイ・
ヨコヤ
横谷昌明(三十七年)
○新東京国際空港公団
秋元章夫(三八年)

○(株)関戸商店

関戸淳一(三八年)
○有 八百賢
牧野文彦(三八年)
(株)水留商店
石川佳隆(三九年)

○(株)篠原商店
篠原弘治(三九年)
(株)アキタヤグループ
吉田鉄男(三九年)
○利憲
利田晃一(四〇年)

○雷門・松喜
諸橋良昌(四〇年)
(株)美家古
亀井 肇(四一年)

○ちゃんこ巴湯
川越豊統(四一年)
○ちゃんこ巴湯
工藤建次(四一年)
○中島畜産食品(株)
中島平人(四一年)
○東京スポーツ新聞社販売局
名倉昇(四一年)

○美津和食品(有)
菊地博道(四一年)
○東京特殊鋼(株)
斉藤 徹(四二年)
(株)山田屋酒店
斉藤正夫(四二年)
○南雲洋一(四二年)
(株)興人
名古屋支店長 畑中捷示
(四二年)

(株)小倉メリヤス製造所
小倉和男(四二年)
(株)イトウ
伊藤秀文(四三年)
○岡安鋼材(株)
岡安一男(四三年)
○福田喜一郎(四三年)
○藤井秀明(四三年)
○支那通はし
三田幹男(四三年)
○守田法律事務所
守田和正(四三年)
○第一電装
比留間竹郎(四五年)

○(株)サンリツ

島野竹夫(四六年)
○賀茂美一(四七年)
○フキタ商事
二木健司(五一年)
○文具二世会有志

金五千円

○美津和食品(有)
菊地満(四六年)
○田中美(四七年)
○並木清志(四七年)
○北島康行(五二年)
○開発武志(五六年)

金二万円

○男坂クラブ
綿木克行(旧赤坂)
(四四年)
秋山勝光(四四年)
阿久沢章(四四年)
朝田信二郎(四四年)
麻生敏男(四四年)
新井成泰(四四年)
伊澤隆夫(旧飯島)
(四四年)

石井武広(四四年)
石崎文夫(四四年)
板橋昇二郎(四四年)
一浦 洋(四四年)
市川牧男(四四年)
伊藤正信(四四年)
伊藤 実(四四年)
稲垣秀明(四四年)
今井振二(四四年)
今井千尋(四四年)
岩淵善美(四四年)
上田喜一郎(四四年)
植野正隆(四四年)
植花裕幸(四四年)
上原 武(四四年)
宇賀村和俊(四四年)
牛久保利寿(四四年)
梅村重和(四四年)
梅本和裕(四四年)
越智秀一(四四年)
遠藤宣男(四四年)
大岩宣幸(四四年)

大江 満(四四年)

大谷 治(四四年)
大塚洋一(四四年)
大矢知正克(四四年)
大山順一(四四年)
大和田裕二(四四年)

岡部和昭(四四年)
岡本良文(四四年)
小川 滋(四四年)
荻野義典(四四年)
小栗哲平(四四年)
尾崎 哲(四四年)
乙益信隆(四四年)
小野寺雄治(四四年)

鹿島慎一郎(四四年)
加藤秀幸(四四年)
鎌田勇夫(四四年)
神林孝一(四四年)
川島郷志(四四年)
亀倉正明(四四年)
河田友良(四四年)
北川恒夫(四四年)

木村 満(四四年)
倉持良一(四四年)
栗田 茂(四四年)
吳 裕仁(四四年)
桑山 充(四四年)
毛塚真次(四四年)
釧先友明(四四年)
小暮一雄(四四年)

小林清倫(四四年)
小林一吉(四四年)
小林三郎(四四年)
小林 充(四四年)
小林淑郎(四四年)
斉藤正隆(四四年)
佐伯 正(四四年)
坂上誠一郎(四四年)

鈴木幸男(四四年)

諏訪勝成(四四年)
関 義生(四四年)
関根正則(四四年)
関野雅史(四四年)
関谷芳久(四四年)

曾羽一正(四四年)
染井政一(四四年)
醍醐敏治(四四年)
大導寺和幸(四四年)
高津繁夫(四四年)
高橋 徹(四四年)
高橋良夫(四四年)
高村陸達(四四年)

高山哲朗(四四年)
滝口政幸(四四年)
宅見 公(四四年)
田嶋幸一(四四年)
田島 実(四四年)
田近健治(四四年)
田中秀幸(四四年)
田中等(四四年)

谷郷一夫(四四年)
田村洋夫(四四年)
鶴田 昇(四四年)
寺田俊晴(四四年)
寺田康夫(四四年)
戸田正人(四四年)
轟 正明(四四年)
土橋秀夫(四四年)

富岡真一(四四年)
富川雅人(四四年)
富田一民(四四年)
中河孝樹(四四年)
中島成幸(四四年)
中島俊明(四四年)
永井宣康(四四年)
長浜光吉(四四年)

橋本恵一(四四年)

服部雄二(四四年)
林 邦博(四四年)
林 謙二(四四年)
林 義博(四四年)
原田 繁(四四年)

春日 任(四四年)
日野憲一(四四年)
日比孝至(四四年)
広瀬旨應(四四年)
福田正知(四四年)
福田 実(四四年)
藤本 満(四四年)
古屋光右(四四年)

星野 昇(四四年)
堀井良夫(四四年)
町田和昭(四四年)
松本和臣(四四年)
松本 勝(四四年)
丸山正美(四四年)
三澤一公(四四年)
水越秀明(四四年)

南沢正治(四四年)
村岡喜一郎(四四年)
村野 潔(四四年)
望月 昇(四四年)
桃沢茂治(四四年)
森 健一(四四年)
森 健一(四四年)
森 光久(四四年)

守屋明俊(四四年)
家中 勉(四四年)
柳沢 勝(四四年)
藪崎正直(四四年)
山田憲正(四四年)
山崎信男(四四年)
山崎良雄(四四年)
山本 諭(四四年)

総計二百九十四万円

有難うございました。

【宇田川先輩インタビュー】



宇田川雄弘 (うだがわ ひろし)

○東京都出身。昭和11年10月11日生まれ。
○昭和34年明治大学商学部卒業。
○同年スポーツ用品皮革製品製造販売を始め、同6年「キャビネット」及び「キャリク」製造を開始。同38年には、東京練馬と埼玉県寄居町にある工場で皮革製品の製造を始め、(株)マルタ・ファクトリーを設立し、代表取締役就任。同58年(株)マルタ商事、同59年(株)カード総研を相次ぎ設立し、代表取締役を兼任する。また、同61年に「スタジオマルタ」を設立し、代表となり、同62年には、練馬女子学生会館開設、館長に就任する。1969年(株)マルタファクトリー設立代表取締役就任(皮革製品製造、貸ビル業)。1983年(株)マルタ商事設立代表取締役就任(物流)。1984年(株)カード総研設立代表取締役就任(カードシステムの開発)。1986年(株)政一設立代表取締役就任(飲食店、ホテル業)。財団法人骨髄移植推進財団財務委員。たんぽぽ福祉振興会 理事長。

うよ。特に卒業生の数が多いと思う事が一番だと思う。どんな時にも必ず明中の先輩、後輩の皆さんがいるし、それだけでもう話が始まるからね。これから受験をむかえる若い人たちに、是非、明中をお奨めします。

骨髄移植の啓蒙運動も、僕の主治医の先生が財団の理事をなさっていて相談を受けたのがきっかけで始めたのです。が、つい最近も女優の「東ちづるさん」に来て頂いてキャンペーンを行ったばかりです。基金の方も一億五千万から七億円に増えました。世界一の奉仕団体「ライオンズクラブ」としてお手伝いしています。

ライオンズクラブは、一九一七年シカゴに誕生して以来「service to mankind」の精神にのっとり、世界中に活動の輪を拡げ偉大な功績を残しています。ライオンズクラブはそれぞれの地域の人々と共に努力と時間を提供し続けています。

New Friends
新しい友と
New Vision
新しい考えで
New Action
新しい行動を

新クラブ設立のお知らせ
《東京駿河台
ライオンズクラブ》

卓球部OB会の会長役を経て、現在は名誉会長をなさっています。まず宇田川先輩にインタビューをお願いしました。先輩は本業の会社経営(不動産賃貸・ビジネスホテル他)に加えて、ライオンズクラブのガバナーとしても活躍しています。

昭一、西村俊雄・神戸敏男・小杉栄一の4人と僕の5人で卓球部を作り、都の大会で優勝を果たしました。卓球は大学に入っても続け、二年生の時に東日本の大会で準優勝となり、その後卓球部の運営に携わるようになりました。

恩師との思い出
—先生方との思い出はどうですか。

宇田川 野木先生にはタバコを吸っているところを見つかりました。松枝先生は中学一年の時に転任していらしたのですが、旅館だった僕の家

に2ヶ月ほど住んでいました。又、先生には、僕が最初に開いた池袋の喫茶店によく来ていただきました。石井鉄生君と一緒に丸山先生の家に留守番に行ったこともあります。

雨宮先生が結婚されたばかりの頃に招待されて遊びに行き、おしるをご馳走になった事も覚えています。なつかしい思い出ばかりだね。

これからの人たちに是非明中をお勧めしたい。

—先程、順番で明中に入ったと言われましたが、結果はいかがでしょう。

宇田川 今思っても、明中に入って、本当に良かったと思



宇田川 野木先生にはタバコを吸っているところを見つかりました。松枝先生は中学一年の時に転任していらしたのですが、旅館だった僕の家

LAKE SIDE HOTEL

野尻湖

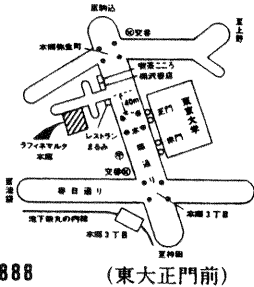
ラフィネ マルタ

セーリング/水上スキー/テニス/ゴルフ/野天風呂/スキー・黒姫/妙高/赤倉/斑尾
オーナー 宇田川雄弘 (昭和30年卒)お申し込み ●東京営業所 〒179 東京都練馬区早宮 4-1-16
お問合わせ TEL 03-3993-6222 FAX 03-3993-5383
●ホテル 〒389-13 長野県上水内郡信濃町大字古海4467
TEL 0262-58-2760 FAX 0262-58-3080

ビジネスホテル

ラフィネ マルタ 本郷

オーナー 宇田川雄弘 (昭和30年卒)

●ホテル 〒113 東京都文京区本郷 6-16-11
TEL 03-3814-0311 FAX 03-5689-4888 (東大正門前)

実は今度、明中高の卒業生だけがメンバーの「東京駿河台ライオンズクラブ」を設立しましたので、皆さん是非メンバーになって下さい。お忙しいところを本当にありがとうございます。

(原田 繁記)

東武鉄道グループ
東武トラベル
運輸大臣登録一般旅行業第57号 JATA会員

総明会と提携の旅行会社です

親睦旅行・社員旅行・家族旅行などお気軽に
ご用命・ご相談ください。
担当者からご連絡・お伺いさせていただきます。

—お問い合わせは最寄りの各支店担当者まで—

●浅草支店

〒111 東京都台東区花川戸1-2-6 中傳ビル6F
TEL 03-3847-2750 担当: 加納・内山

●日本橋支店

〒103 東京都中央区日本橋2-2-21 日本橋2丁目ビル3F
TEL 03-3272-1426 担当: 永井・白井

●新宿支店

〒160 東京都新宿区新宿1-36-4 丁字屋ビル8F
TEL 03-3356-3881 担当: 梶田・箱崎

●千葉支店

〒260 千葉県千葉市中央区新千葉2-12-1 第11東ビル6F
TEL 043-246-2031 担当: 進藤・出山

●越谷支店

〒343 埼玉県越谷市弥生町12-1 東武ギフトサロン2F
TEL 0489-65-9914

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|-------|--|------|--|------|--|-------|--|------|--|------|--|------|--|------|--|-------|--|
| 昭和四五年卒 同期会 | | 獅子の会 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 幹事長 | | 吉田耕太郎 | | 総務幹事 | | 高橋功 | | 山形英明 | | 米長博 | | 松本勝彦 | | 上野隆史 | | 新倉章次 | | 比留間竹郎 | |
| 常任幹事 | | 中村裕次 | | 榊原光一 | | 星野勲 | | 大石喜代司 | | 吉田茂夫 | | 中村信也 | | 大田晴条 | | 北島一弘 | | 磯部進 | |
| 石川雅経 | | 中川秀雄 | | 近藤彰克 | | 的場真一 | | 山野井英男 | | 同 | | 同 | | 同 | | 同 | | 同 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|--|-------|--|-------|--|------|--|------|--|-------|--|------|--|-------|--|-----|--|------|--|
| 昭和四六年卒 同期会 | | 明潮会 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 会長 | | 篠利行 | | 事務局長 | | 金子敏一 | | 総務 | | 斉藤公義 | | 清水稔 | | 木村茂 | | 岩城健 | | 杉澤正利 | |
| 運宮幹事 | | 橋本憲司郎 | | 白崎義男 | | 國井勇二 | | 宮林英次 | | 高橋陽一郎 | | 塙直樹 | | 森 暁二郎 | | 菊池満 | | 橋本和彦 | |
| 運宮委員 | | 庄野國彦 | | 小野田健治 | | 大塚信彰 | | 神辺光寿 | | 君塚浩一 | | 桜井種明 | | 同 | | 同 | | 同 | |

昭和42年卒
新村秀男

中華ファミリーレストラン
 孫悟空 CHINESE CASUAL RESTAURANT

細田店 葛飾区細田1-15-6
Tel.(03)3650-0059
行徳店 市川市入船1-27
Tel.(0473)99-0059

ワイシー企画 株式会社

建築工事一式

代表取締役 藁谷 豊

〒359 所沢市緑町4-37-13
TEL.0429-23-3381 FAX.0429-23-3339

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|--|-------------|--|-------------|--|--------------|--|-------------|--|--------------|--|--------------|--|--------------|--|-------------|--|
| 明高柔道部OB会 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 相談役 | | 昭和三〇年卒 福田二郎 | | 昭和三年卒 佐藤康明 | | 顧問 | | 昭和三五年卒 大村勝利 | | 昭和三六年卒 鳥海又五郎 | | 会長 | | 昭和三八年卒 小川洋一 | | 副会長 | |
| 昭和三七年卒 中谷捷治 | | 昭和三八年卒 井上和洋 | | 昭和三九年卒 中野一郎 | | 幹事長 | | 昭和三九年卒 中本義行 | | 幹事 | | 昭和三九年卒 佐々木隆夫 | | 昭和四〇年卒 辻井俊一郎 | | 昭和四一年卒 中島平人 | |
| 昭和四二年卒 金子淑夫 | | 昭和四二年卒 市倉務 | | 昭和四四年卒 今井振二 | | 昭和四五年卒 加藤木裕司 | | 昭和四六年卒 長野克彦 | | 昭和四八年卒 濱本義典 | | 昭和五〇年卒 近藤吉彦 | | 昭和五一年卒 小山美津男 | | 昭和五二年卒 大谷晴彦 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|--|---------------------------|--|--------------------------------|--|-------------|--|---|--|--------------------------|--|-----------------------|--|---|--|-------------------|--|-------------------------------|--|---------------------|--|
| 昭和三〇年卒 財団法人 東京都柔道連盟 専務理事 福田二郎 | | 昭和三一年卒 (株)丸吉技販 代表取締役 佐藤康明 | | 昭和三六年卒 財団法人 全日本柔道連盟 事務局長 鳥海又五郎 | | 昭和三七年卒 中谷捷治 | | (株)丸水商店 昭和三八年卒 取締役社長 小川洋一 昭和四一年卒 専務取締役 小川秀次 | | 昭和三八年卒 タウンショップ イノウエ 井上和洋 | | 昭和三九年卒 (株)日本工業検査 中本義行 | | 昭和三九年卒 娯楽の殿堂みややホール 喫茶・パブ 山の音 代表取締役 中野一郎 昭和三九年卒 部長 佐々木隆夫 | | 昭和四〇年卒 日三製造 辻井俊一郎 | | 昭和四一年卒 中島畜産食品(株) 代表取締役社長 中島平人 | | 昭和四八年卒 四国商事(株) 濱本義典 | |
|-------------------------------|--|---------------------------|--|--------------------------------|--|-------------|--|---|--|--------------------------|--|-----------------------|--|---|--|-------------------|--|-------------------------------|--|---------------------|--|

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--|----------|--|----------|--|----------|--|------|--|------|--|----------|--|------|--|------|--|
| 歴史研究部OB会 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 名誉顧問 | | 伊藤好一 | | 保坂吉彦 | | 栗野哲也 | | 顧問 | | 名誉会長 | | 麻生 優 | | 大橋正爾 | | 会長 | |
| 平沢一義 | | (昭和四二年卒) | | 池田高征 | | (昭和三八年卒) | | 事業部長 | | 結城康郎 | | (昭和四二年卒) | | 事業部 | | 山形英明 | |
| (昭和四五年卒) | | 大橋荒太 | | (昭和五二年卒) | | 事務局 | | 会員数 | | 一三四名 | | 同 | | 同 | | 同 | |

祝 第32回 総明会 総会

明治大学附属明治高等学校応援団OB会

明卓OB会

(明高卓球部OB会)

名誉会長

昭和三〇年卒 宇田川雄弘

相談役

昭和三〇年卒 西村 昭

昭和三二年卒 井澤 勝彦

昭和三四年卒 小林 功明

昭和三七七卒 倉島 孝夫

会長

昭和三八八卒 高橋 正佑

副会長

昭和三九九年卒 佐藤 信征

昭和四〇年卒 秋田 直好

会 計

昭和四七年卒 遠藤 裕司

幹事 長

昭和四二年卒 山崎 泰夫

常任幹事

昭和四〇年卒 新井 利章

昭和四三年卒 堀川 貴司

昭和四五年卒 荒川 公一

昭和四六年卒 岩田 順義

昭和四七年卒 前原 正浩

昭和四七年卒 小川 武志

昭和五〇年卒 佐藤 富良

昭和五一年卒 浅川 弘和

昭和五二年卒 富樫 輝良

昭和五四年卒 鳴海 秀幸

昭和五七年卒 川野 秀一

昭和六二年卒 西川 大典

*本年のOB会は、十月十九日に開かれます。多数の参加を待ちしております。
(毎年、案内の届かない方は幹事に)ご連絡下さい)

明 雪 会

(明治中・高校スキー部OB会)

名誉顧問
水落 八郎

顧問
大津富士夫
(昭和二八年卒)

佐藤 健一
(昭和三二年卒)

顧問先生
村田 博親

会長
若松 弘昌
(昭和三九年卒)

副会長
米山 廣昭
(昭和四〇年卒)

堀 真寿
(昭和四六年卒)

幹事 長
長倉 敏彦
(昭和三〇年卒)

大出 育男
(昭和三二年卒)

田村 暢朗
(昭和三二年卒)

山田 和孝
(昭和三六年卒)

小山 雅司
(昭和三七七卒)

井上 進治
(昭和三八年卒)

山本 一夫
(昭和四二年卒)

服部 憲一
(昭和五〇年卒)

事務局
五十嵐 公一
(昭和五三年卒)

伊藤 真之
(平成三年卒)

有限会社 トラカツ

昭和44年卒業

- ☐各種内装工事
- ☐クロス貼替え全般

代表取締役 諏訪 勝成

東京都練馬区土支田1-23-14
TEL. 3867-6293

株式会社 総合会計社 グループ

株式会社 総合会計社

代表取締役 田嶋 幸一

(昭和44年卒)

〒123 足立区梅田8-12-7
梅島ビューハイツ 706号
TEL.03-3880-6221

ブルー ラグーン ツアー

顧問 田嶋 幸一

東京都港区浜松町1-21-5-1F
TEL.3578-9531 FAX.3578-9533



日本生命保険相互会社

千住支社 千住ウェーブ
特約店 (株)総合会計社 (代)田嶋幸一
東京都足立区千住中居町28-5
TEL.3881-7990 FAX.3879-5855

智 餃 子 屋

東京都千代田区神田小川町3丁目11番2号
インベリアルお茶の水 B103 tel 3293-9145

中央キヤノンピア販売株式会社

綾瀬支店 Tel.5682-5586 (代表)
特約店 (株)総合会計社



着色料、防腐剤は
使用していません。

低アレルギーで健康一番



当社では防腐剤・着色料無添加のナチュラルフードの開発に10数年前から取り組んできました。そして昭和63年、国産ドッグフードとしては初のナチュラルフード「ミラクルドッグフード」を発売いたしました。この技術と経験を活かして生まれたのが「ラムチャンドッグフード」です。本品はラム&ライス配合の低アレルギー健康食で、愛犬の生育段階に合わせて選べます。

ナチュラルは元祖

38年卒 増田 利明

【特集】 明中・高50年をふりかえって

| | | | 国内の状況 | 明中・明高の状況 |
|------|----|----|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1945 | 昭和 | 20 | 第一回宝くじ発売 | |
| 1946 | | 21 | NHK素人のど自慢開始、日本初の婦人警官 | |
| 1947 | | 22 | 日本国憲法施行、学制改革 | 新制明治中学校発足 木造校舎4教室落成、PTA設立 |
| 1948 | | 23 | ガンジー暗殺、競輪の誕生 | 新制明治高等学校発足 |
| 1949 | | 24 | 国鉄公営化、湯川秀樹ノーベル物理学賞 | 校地を拡張し4号館鉄筋3階建て8教室落成 週5日制授業 |
| 1950 | | 25 | 朝鮮戦争、国宝金閣寺炎上 | 断髪令施行 週5日制授業 |
| 1952 | | 27 | 白井義男ボクシング世界チャンピオン | 生徒会誌「過程」創刊 週5日制授業 |
| 1953 | | 28 | 民放テレビ放送開始 | 館山臨海学寮開設 週5日制授業 |
| 1954 | | 29 | マリリンモンロー来日 | 鶴澤総明先生逝去 週5日制授業 |
| 1955 | | 30 | 映画「地獄門」アカデミー賞受賞 | 週6日制授業となる |
| 1957 | | 32 | 売春禁止法発足 赤線の灯消える | 5日間の学校祭実施 |
| 1958 | | 33 | 長嶋茂雄デビュー、フラフープ流行 | |
| 1959 | | 34 | 皇太子（現天皇）、美智子妃御成婚、伊勢湾台風上陸 | 鉄筋4階建て15教室新築校舎落成 |
| 1960 | | 35 | 日米安保条約調印、ダッコチャン流行 | |
| 1961 | | 36 | ベルリンの壁構築、「上を向いて歩こう」大流行、うたごえ喫茶流行 | |
| 1962 | | 37 | 堀江謙一太平洋ヨット単独横断、ツイスト流行 | 創立50周年、現1号館校舎竣工 調布市佐須町に総合グラウンド完成 |
| 1964 | | 39 | 東京オリンピック、東海道新幹線開業 | |
| 1965 | | 40 | いざなぎ景気、シンザン5冠馬、ミニスカート・エレキ流行 | |
| 1966 | | 41 | ビートルズ来日、中国文化大革命 | 英語科LL教室完成 |
| 1967 | | 42 | EC発足、日本の人口1億人突破 | |
| 1968 | | 43 | 3億円事件 | 全校マラソン大会発足（現在に至る） |
| 1969 | | 44 | 東名高速全線開通、「男はつらいよ」シリーズスタート | |
| 1970 | | 45 | 大阪万国博、「よど号」事件 | 南志賀学寮落成 ベトコンシャツ→白半袖シャツ |
| 1971 | | 46 | マクドナルド1号店銀座に開店、浅間山荘事件 | 南志賀学寮全焼 |
| 1972 | | 47 | | 創立60周年 南志賀学寮再建 |
| 1973 | | 48 | オイルショック | |
| 1974 | | 49 | 長嶋茂雄引退 | 新4号館校舎竣工 |
| 1975 | | 50 | ベトナム戦争終結 | 新2号館校舎竣工 |
| 1977 | | 52 | 王貞治756号ホームラン、有珠山噴火 | |
| 1978 | | 53 | 新東京国際空港開港 | 進級基準及び卒業認定基準改正 |
| 1979 | | 54 | 初の共通一次試験実施 | |
| 1981 | | 56 | チャールズ皇太子、ダイアナ妃結婚 | |
| 1982 | | 57 | 東北新幹線開業 | 創立70周年 1、3号館改装竣工 第1回中学弁論大会開催（現在に至る） |
| 1983 | | 58 | 東京ディズニーランドオープン | |
| 1984 | | 59 | グリコ・森永事件 | |
| 1985 | | 60 | NTT、JT民営化、日航ジャンボ機墜落 | |
| 1986 | | 61 | チェルノブイリ原発事故 | |
| 1987 | | 62 | 国鉄→JR民営化 | |
| 1988 | | 63 | 消費税法案成立、青函トンネル開通 | |
| 1989 | 平成 | 元年 | 昭和天皇崩御、ベルリンの壁崩壊、消費税実施 | |
| 1990 | | 2 | 東西ドイツ統一 | 全教室冷房化 |
| 1991 | | 3 | 湾岸戦争開始 | |
| 1992 | | 4 | | 創立80周年 |
| 1993 | | 5 | 北海道南西沖地震、Jリーグ開幕 | コンピューター教室完成 |
| 1994 | | 6 | 社会・自民・さきがけ連立内閣成立、関西新空港 | 家庭科必修 |
| 1995 | | 7 | 兵庫県南部地震 | |

昭和二五年は本年度幹事学
年である男坂クラブの仲間が
生まれた年、四四年は同じく
明治高校を卒業した年です。
また、（ ）内の数字は生徒
数です。

解答は、その年の卒業生の
地域別数（どこから通学して
いたのか）のベスト5です。
昭和二五年は一八九名の卒
業生のうち、二八名（約一五
パーセント）もの生徒が千代
田区から通学し、近所の高校
との要素が感じられます。

昭和四四年は三〇四名の卒
業生のうち、墨田・台東・江
東のベスト3で七七名、足
立・台東などの下町といわれ
る地域全体では実に一三五名
（約四五パーセント）もの生
徒が居住しており下町の商家
の息子が幅を利かせていたこ
とが思い出されます。

ところが平成九年に卒業予
定の二二六名についてのベス
ト5では同率三位の江戸川区
を除き、すべてが東京以外の
近郊都市となっています。二
五年だけでなく四四年のベス
ト5がいずれも平成九年のベ
スト5に入っておらず、二五
年のベスト1の千代田区は0、
四四年の墨田区は1名という
悲慘な？結果となっているこ
とには驚かされました。

時代の変遷に伴う居住地の
変化が良い事なのか、悪い事
なのか、当然の事なのか、ま
たどこに原因があるのか今一
つわかりませんが、校舎も大
きく変わったことでした。

今年の総明会は、明治高校
で「OBのための紫紺祭」と
称して開催します。現役の明
高生も出席します。明高生に
会ってみて下さい。昔と変わ
らない明高生にきっと会える
はずです。

| 〈昭和二年〉 | | | | | 〈昭和四年〉 | | | | | 〈平成九年〉 | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|------|-----|-----|-----|--------|-----|-----|-----|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|----|----|----|
| 1位 | 千代田区 | 2位 | 台東区 | 3位 | 中央区 | 4位 | 墨田区 | 5位 | 新宿区 | 1位 | 墨田区 | 2位 | 台東区 | 3位 | 江東区 | 4位 | 文京区 | 4位 | 大田区 | 4位 | 足立区 | 2位 | 2位 | 1位 |
| 10 | 11 | 11 | 17 | 20 | 16 | 16 | 16 | 24 | 24 | 29 | 9 | 9 | 10 | 12 | 17 | 28 | | | | | | | | |
| 千代田市 | 台東区 | 中央区 | 墨田区 | 新宿区 | 世田谷区 | 墨田区 | 台東区 | 江東区 | 文京区 | 大田区 | 足立区 | 横浜市 | 川崎市 | 江川市 | 市川市 | 千葉市 | | | | | | | | |

何のベスト5かわかりますか！

明中高生にみる今昔物語(その1)

明中高生の頭髪と服装

●まず最初に昭26年6/11号によると、第6回生徒協議会での一部決定として「服装規則の原案」が出されています。その内容は、

○服装
一、登校服は上下共紺、黒、霜降、カーキ色以外のものを禁ず。
一、夏季の学生服は開襟、Yシャツの純白以外は認めない。
一、冬季オーバーとマフラーについて

一、オーバーについては形は制限を加えない。色はカーキ色、黒、灰、紺、茶とする。
一、マフラーこれも型は制限なし。色は着用しているオーバーに準じている色。
一、ジャンパーは許可せず。

○帽子
一、帽子は特定の他高の型をした物は禁ず。
一、ボタン、エリ章

一、ボタンは本校指定の物以外の物をつけてはならない。
一、エリ章は指定された場所以外につけぬ事。ただし個人の人格が下らない程度のものは良い。
一、シャツにはエリ章をつけてなくても良い。

○カバン
一、登校用のカバンは中学生はサゲカバンを常とし、高校生は制限をせず。
一、はき物は原則として靴以外の物を禁ず。ただし、標準型とする。

●昭27年5/6号：断髪は学校の方針

のスリッパをPTA売店から売る予定。
一、カバンは従来通りで、ダレスカバンは認めない。
●昭36年11/10号：ホームラン！色別スリッパ実施、スリッパ盗難減少。盗難防止に多大な効果。

●昭37年3/2号：半オーバーは従来通り認められず。
●昭37年5/31号：オシャレな明高生、カッコイイ明高帽。いまではオールバック、GICカット、慎太郎刈、角刈と髪形は様々多岐にわたる。80%が毛をのびしている状態。本校の正規の帽子は、一高、三高型と校則で定められているのに、半分程度が(慶応帽に似ている)違反帽である。着用している生徒に色々意見を聞いてみると違反帽は正規帽よりもなかなかセンスがある。で人気がある様だ。

●昭39年5/21号：明高帽(違反帽)取り上げられる。
●昭39年7/20号：ホンコンシャツが禁止になる。禁止されたホンコンシャツは袖口が切れた物、ボタンダウンの物で、模様が入った物でも袖口が切れていない物は許可される。

●昭39年10/30号：半オーバーは認めるべきでは。近年の高校生はほとんど半オーバーを使用している(洋品店主の話)。
●昭40年6/26号：夏季制服に不満の声。薄いグレーの半袖の開襟シャツ。胸にひだを付けてポケットが二つある。(後の通称ベトコンシャツの事)この夏から実施。

●昭41年12/1号：なぜ悪い中学生の長髪。深刻な劣等感。学校の云々短髪奨励理由の第一項は「中学生らしい頭髪」と。「長髪の中学生を見るとうらやましいより、憎らしく

なる」と中学生。●昭44年3/20号：新入中学生はさげカバンに統一される。肩かけからの変更理由は、健康上(心筋梗塞になる危険性を含んでいる)と通学途上の不便さなどから。

●昭44年6/30号：ノータックはなぜいけない。タックはもともと肥満体用に作られたもの。しかも既製の学生ズボンはだんだんノータックになつてきている(投書より)。
●昭45年：夏季制服は現制服に改正された。

●昭47年3/2号：高校生の不良化について：公立高校のほとんどすべてにおいて、制服が廃止になり、服装は自由になっている。しかも制服の場合においては、現在、不良生徒のトレードマークの様な物になっている。ハイカラー(詰襟部分が普通以上に太いもの)、ヨウラン(ハイカラーで裾が普通以上に長い上衣)、ボンタン(ベルト通しの上が長く、ダブダブで、裾の方が極端に細く、おり返しが、約1cm程のズボン)、バッグ(チャック式の通学カバンをベッチャンコにつぶして取手の所にビニールテープを巻いたもの)等をまるで言い合わせたように着用している。

た形)さて現在はどうなっているでしょうか。それは今年の総明会総会に来ていただければ、

明中高のトピックス

●昭24年12/1号：第一回生徒会主催文化祭開催。11/23日。内容は運動会、展覧会、学芸会の三本立。そして始めて運動会の四季別組分けとなり春組が優勝する。
●昭25年7/1号：珍セリ市出現。遺留品即売会開催。講堂にて6/15日放課後。10円のスポン10円のマフラー等。
●昭25年12/1号：昭和24年4月から五日制授業。土曜日は休日である。「土曜日で生かせ我等の個性」。
●昭26年2/28号：初の会長総選挙(生徒会長)1/26日。明治高連統甲子園へ。
●昭27年12/3号：生徒会誌題名は「過程」と決定。
●昭29年5/6号：ひばり独唱会開く(中二在校している加藤君の姉が美空ひばり)。
4/18日明大記念館にて。収益金を本校PTAに寄付し、本校後援者の1人となった。
●昭31年1/31号：新年度より六日制を実施。(理由は高校教育課程の改正に伴う授業時間の増加による)。
●昭34年7/8号：生徒の団結と生徒会本部の強硬な朝礼廃止運動が実を結び、6/16日朝礼廃止された。

●昭36年3/20号：生徒手帳を発行す。(4月より生徒協議会で発行する事になる)。
●昭36年11/10号：電話を大切に！(7月に高校玄関前に

公衆電話が設置された。)
●昭37年5/31号：4/3日付で校名には付属を入れる。●昭37年7/20号：試験休み廃止になる。(この年の期末考査からは従来の一週間の試験休みがなくなる)。
●昭39年4/27号：パン代値上げ。割引デーの実施。
2/7/森田屋は水曜「A」に10円のパンがつく。飯田屋は金曜日。45円の「A」が40円になる。
●昭39年4/27号：明大生協へ全員加入はほぼ確定的。売店を本校に設置。出資金300円を納めて組合員となる。
●昭39年7/20号：カウンセラー設立される。6/30日講師として中野渡先生、堀原先生、杉原先生、持永先生。
●昭40年10/15号：始めての性格検査(矢田部ギルフォード検査)実施される。5/25日。
●昭41年2/28号：書道の高木先生、日展連続7回入選する。
●昭42年7/20号：10年ぶりの全校集会始まる。5/24日目的は人間形成。
●昭42年10/26号：「紫紺祭」始まる。文化祭の呼称は今年から紫紺祭となり統一(明治百年)を決定した。●昭43年1/11号：ボール貸し出し始まる。11/28/バレーボール、バスケットボール

だけ。●昭43年6/22：第一回マラソン大会実施。狭山湖多摩湖畔にて。中学多摩湖畔一周6km、高校狭山湖一周136km全員完走。
●昭43年1月：西山茂教諭を顧問に「ボイスアウト」が発足。東京第138回は日本でも数少ない学校単位の団体。
●昭44年1/28号：紫紺祭初の試み。1号館屋上に露店(バザー、古本市、カルメ焼、バナナ売り、ヨーヨー等)を設置。
●昭44年6/30号：理科の創意工夫で、明治中学校が、科学技術長官賞を4/17日受けた。
●昭45年3/20号：セイ・ヤング学校訪問として(文化放送)土居まさるさんが来た。色々な質問、応援団の校歌、マンドリンクラブの演奏等。
●昭45年12/24号：南志賀学寮の落成式が行われた。10/2日。大広間と大部屋二、小部屋三と食堂。スキーと靴が各々50台用意。
●昭46年6/29号：明治高校初の海外留学生がカンボジアからやって来た。名前は、タン・ホワイ君。一年D組へ入学。日本語を学びたい為。明大商学部に入って勉強したい為。カンボジアでは酒もたばこも自由だが僕はやらない。
●昭46年10/8号：7/22日南志賀寮全焼。原因はボイラーの故障だが、全員(中一林間学校)無事。
●昭48年3/20号：韓国大東学園の先生方本校を訪問される。1/22日。大東学園を経営する「キム・キンサイ」氏(明大法学部出身)が、本校を提携校として、日韓両国の教育上親睦を深めたい旨の提案から。

●昭48年7/4号：教育課程改訂により正課クラブ実施される。水曜日第四時限。文化系14、運動系3のクラブが設置された。
●昭49年7/8号：交換留学生、荒川成高君、元気に米より帰国。昨年7月より1年間。(カリフォルニア州、コロナ・シニア・ハイスクール。)
●昭50年7/19号：大盛況、自動販売機。全部で4台。
●昭51年3/15号：異例！初の腕相撲大会。11/19日放課後、体育館で開催された。トナメント方式。ルールはTV「勝ち抜き腕相撲」と同様。
●昭51年7/24号：明高生実体シリーズ。地域別生徒数は1位台東区、2位川崎市、3位葛飾区、4位足立区、5位北区、本校は昔から下町7区(墨田、江東、足立、荒川、葛飾、江戸川、台東)が多いと云われていたが、やはり全校の31%を下町7区が占めた。
●昭51年7/24号：おめでとう特待生。この程明高中に特待生制度が設けられた。採用者は1年間授業料免除となる。高三(佐野・布施両君)高二(高木君)中三(新田君)中二(佐々木君)計5名。
●昭54年2/5号：進級基準大幅に改正される。単位制を採用し欠点は30点未満。
●昭54年2/5号：初の試み、講堂で音楽会催される。11/24日明中高PTA主催の音楽祭が、講堂に吸音カーテンが取り付けられたのを機にPTAが企画した。マンドリン、吹奏楽班と明大マンドリン出演。
●昭54年11/2号：教育宣伝班と衛生班が廃止される。4/21日。又、各愛好会はすべて部に名称が変更された。
●昭56年3/10号：ブラバン第

平成7年度第3回・関東私立高等学校男女バレーボール選手権大会

男子Bブロック

| | | |
|--------------|----------------------|---------------|
| 12/27 | 12/28 (会場) 町田市立総合体育館 | 12/27 |
| 東海大高輪台 (東京) | 優勝 | 水戸短大付属 (茨城) |
| 東和大学昌平 (埼玉) | 明治大学付属明治 | 中央大学付属 (東京) |
| 専修大学松戸 (千葉) | 準優勝 | 武蔵越生 (埼玉) |
| 向 上 (神奈川) | 横浜隼人 | 光明相模原 (神奈川) |
| 暁 星 (東京) | | 明治大学明治 (東京) |
| 東京実業 (東京) | | 立 教 (埼玉) |
| 日本大学 (神奈川) | | 武 相 (神奈川) |
| 東海大学甲府 (山梨) | | 城西大附城西 (東京) |
| 東京電気大学 (東京) | | 豊 南 (東京) |
| 日本大学明誠 (山梨) | | 東海大学望洋 (千葉) |
| 横浜商工 (神奈川) | | 慶応義塾 (神奈川) |
| 法政大学第一 (東京) | | 科学技術多摩 (東京) |
| 開 成 (東京) | | 東京学館浦安 (千葉) |
| 霞ヶ 浦 (茨城) | | 東京農大第二 (群馬) |
| 横浜隼人 (神奈川) | | 桐 陰 学 園 (神奈川) |
| 秀 明 英 光 (埼玉) | | 大東文化大 (東京) |

| | |
|--------------------|---------------------|
| 優勝 明治大学明治高等学校 (東京) | 5 位 中央大学付属高等学校 (東京) |
| 準優勝 横浜隼人高等学校 (神奈川) | 6 位 法政大学第一高等学校 (東京) |
| 3 位 大東文化大高等学校 (東京) | 7 位 慶応義塾高等学校 (神奈川) |
| 4 位 日本大学高等学校 (神奈川) | 8 位 向上高等学校 (神奈川) |

身者もかなりいるなど出身はさまざま。サッカー部設立運動が盛んになったのは、三年前ごろから。夏休みに南砂町のグラウンドで同好会のような形で練習を行ったのがきっかけ。それから有志活動は始まった。田中君に

28回全日本吹奏楽コンクールで、初出場にもかかわらず銀賞に輝く。
●昭56年6/29号：昭和54年から二年間暫定的に実施された到達別クラス編成通称A・B組が廃止となった。
●昭57年3/10号：伝統の象徴・鶴澤総明先生の胸像が2号館玄関前に昨12月下旬完成した。この像は銅製で創立70周年を契機に建立された。1/8日除幕式。
●昭57年12/24号：樋山正士先生獣医学博士に。7/20日付で日本獣医学畜産大学より獣医寄生虫学で学位を授け。
●昭58年：第1回中学弁論大会開催される。
●平3年7/20号：マラソン大会中止に。25回続いた大会が、従来のコースは車が多く一般人に接触するなどの苦情があった為。(翌年別コースで復活)
●平3年10/3号：第13回日本マンドリン独奏コンクールで高三山室君とピアノ伴奏の笠村君が1位入賞。初の高校生優勝者となる。



●平成7年12月26日(火)・27日(水)・28日(木)に関東私立高等学校バレーボール連盟主催による「第3回関東私立総合体育館で開催された。町田市立総合体育館で開催された。男子Bブロック」に出場した明治高校は、見事、ブロック優勝をたした。

クラブ活動

バレー部優勝！

サッカー部新設

初戦を見事に突破！

一昨年の陸上競技に続き、我が校にまたひとつ新しい部が誕生しました。その名はサッカー部。地道な請願・有志による活動が実り、今年から正式に部としての活動を始めた。初戦で勝利を収めるなど、上々なスタート。

現在サッカー部の部員は総勢四十名。内訳は、高一が十七名、高二が十名、高三が十三名であり、顧問は田中徹太郎先生、部長は高三の田中龍臣君が務めている。なお、中学生は募集していない。

よくと当時はまだ遊びのような感じであったが森平元生徒会長が積極的の仲介をしてくれたため、サッカー部設立の話が進展、そして今年の創部へと至った。「悲願の創部」を成し遂げ初戦を白星で飾る(対明治学院一、PK勝利)好スタートを切ったサッカー部。今後は東京大会出場を目標に、さらに練習を続けていく。(明治中学高校新聞より)



明高庭球部OB会

会 長 荒井 重雄 (昭和28年卒)
TEL 03(3666)7527
連絡先幹事 鈴木 信夫 (昭和47年卒)
TEL 03(3886)5884

春のOB会ゴルフコンペ・秋の親睦会及び
ホッケー杯振るって御参加下さい。

今年大学を卒業した学年から
今年高校を卒業したばかりの一番若手
総明会会員の皆様へ！
右記の幹事の方々が、ご来場をお待ちしております。
久しぶりに明治高校に遊びに来て下さい。
在校中は厳しかった先生方と思い出もいいものです。
これを機会に、同期会開催の準備も！

●平成8年3月卒業幹事
三村 具永 048-874-8875
青木 大樹 3622-6883
●当日集合場所をお知らせします。

●平成6年3月卒業幹事
田中規夫 0473-72-8044
河村健一 3645-0058
田中剛毅 5988-3731
●平成7年3月卒業幹事
金子敦史 3417-9760
櫻井勝也 3652-8580
春日誠治 0489-25-4540

●平成4年3月卒業幹事
林健太郎 5531-1850
福田浩茂 3936-0401
倉田公紀 3849-6672
●平成5年3月卒業幹事
長野吉克 045-701-1972
安藤高利 3711-2126
小岩井賢一 3377-9593
田中 誠 3741-3393

同期のみんな集合

有限会社 染井商店
サンパル四ツ木給油所

部長 染井 政一

本社 埼玉県草加市高砂2-11-12
TEL. 0489-22-2452
給油所 東京都葛飾区四ツ木2-19-2
TEL. 03-3695-0905

バレエ部OB会

| | |
|----|---------------|
| 顧問 | 山中 禎一郎 (監督) |
| 会長 | 山口 一磨 (28年卒) |
| 幹事 | 伊藤 寿 (30年卒) |
| | 水谷 守弘 (35年卒) |
| | 矢島 芳郎 (36年卒) |
| | 柴田 正治 (39年卒) |
| | 浜口 武 (39年卒) |
| | 橋 知紀 (41年卒) |
| | 佐久間 洋一 (43年卒) |
| | 小川 滋 (44年卒) |
| | 北川 恒夫 (44年卒) |
| | 小林 一吉 (44年卒) |
| | 新井 成泰 (44年卒) |
| | 服部 雄二 (44年卒) |
| | 小暮 一雄 (44年卒) |
| | 星野 昇 (44年卒) |
| | 犬塚 浩章 (47年卒) |

株式会社 シティ・ハウジング

代表取締役 佐藤 仁

昭和三十九年卒業

本社 東京都大田区西糀谷4-28-14
Tel. 3742-7177 Fax. 3742-8207
糀谷本店・蒲田東口店・大森店・五反田店・雪が谷店

明物会

| | |
|------|-----------------|
| 名誉顧問 | 金雨 井宮 照芳 治久 |
| 相談役 | 磯尾 部崎 進哲 |
| 会長 | 北島 一 弘 |
| 副会長 | 西寺 沢沢 信 渡一 |
| 会 計 | 52年卒 大市 東康 敏男 |
| 幹事 | 51年卒 尾崎 雄 二 |
| 副幹事 | 62年卒 堀上 野重 雅 則宏 |

LOVELON co.,ltd.

himico
昭和34年卒
代表取締役
高橋 秀典

CHARMANT
昭和38年卒
専務取締役
高橋 正 侑

ラウロン株式会社 〒111 台東区浅草橋4-19-7 ☎03-3862-7611代

祝 総明会第32回総会

見 心 会

明治中・高 剣道部OB会 会長 館野春男(S.13)

明 駿 会

昭和三十六年卒

幹事 副会長 会長

井田 椎坂 江山 矢矢 佐佐 打岩 浅山 谷加
口中 橋下 俣鹿 島口 藤藤 越沢 古田 藤

亘祥 義 輝輝 芳博 文達 通光 忠和 正眞
弘介 夫修 紀康 郎康 彦二 雄紘 男男 之義

山矢 増野 神片 吉米 村任 武稻 池向 納石
田嶋 田村 崎山 田田 田田 田田 殿米 川

和芳 敏明 士光 達保 武雅 国 政秀 守
孝雄 男義 進郎 夫彦 広夫 夫昭 実男 明也

祝第32回 総明会 総会及び懇親会

昭和39年卒 「一一七会」 会員一同

会長 武村隆二

祝 総明会第32回総会

明 水 会

明治中学・高等学校水泳部OB会
会長 寺村武二 (昭和26年卒)

年齢とともに減る「ビフィズス菌」

赤ちゃんの時は80%
60歳になると、わずか1%

ビフィズス菌を増やす熟年世代の健康食品

SODビフィズス

SOD様作用成分+マイクロカプセルビフィズス菌(特許済)

「ビフィズス菌」が健康によいことはよく知られています。でも、このビフィズス菌、実は1日から飲んでも、胃酸によって大部分が死滅してしまい、肝心の「腸」にはほとんど届きません。そこで、確実に腸まで届くようにと、バイオテクノロジーを駆使して開発されたのが、この「SODビフィズス」です。特許製法により、生きたビフィズス菌をマイクロカプセルに包むことで胃の中で死滅することなく確実に腸まで届いて、年齢とともに減少する腸内のビフィズス菌を増やします。さらに、これも40歳を過ぎると体内での生産量が減少し、そのために老化が始まるといわれる「SOD」と同様の作用を持つ米胚芽発酵抽出成分を配合した、熟年世代のための機能性健康食品です。112包を1日2回に召しあがり、健康で快適な日々にお役立てください。

快 腸

美容

毎日のお通じは、快適な腸のバロメーターです。

健康

気になる臭いが解消。食べてエステ

こんな方にお薦めします。

●おなかのゆるい方 ●愛煙家 ●介護を必要とするお年寄り ●皮膚の弱い方

●便秘ぎみの方 ●美容に

「SODビフィズス」
105-003-01 1缶 8,000円(税込)
105-003-02 3缶 会員特価19,200円(税込)
●1缶40包入り ●送料/712円

代表取締役 吉田 信 行 (37年卒)

明治大学付属
明治高等学校・中学校
PTA会長
茂出木茂春
事務局 千代田区猿樂町二一四一
電話 三三九六一四五五三
FAX 三三九六一四五八二
住所 千代田区東が丘二一六三
電話 三四一一一三五三三

昭和三四四年卒
千歳建設(株)
代表取締役
千崎忠昭
千崎 板橋区仲宿五二一三
電話 三九六一一六六七
FAX 三五七九一三六〇

昭和三十八年卒
明治中・高校PTA役員
(株)丸愛
取締役
渡辺昭宏
千崎 江東区門前仲町一六一一二
電話 三六四一八三六二
(自宅) 市川市普野一七七一七
市川コーポラス五〇七
電話 〇四七三二六二〇〇

昭和四八年卒
明治中・高校PTA役員
(株)大食
専務取締役
小林正邦
千崎 中央区佃三二七七八
電話 三三三三一八八三

昭和二八年卒
第一法律事務所
弁護士
鶴見祐策
千崎 中央区銀座四一九一六
銀座高島ビル四階
電話 三五四三三六八五一
FAX 三五四三三六六六〇

昭和三四四年卒
小坂法律事務所
弁護士
小坂嘉幸
千崎 台東区上野三一七七八
田沼第一ビル四階
電話 三八三一六〇三二
FAX 三八三一六〇三七

昭和三六年卒
銀座シティ法律事務所
弁護士
谷正之
千崎 中央区銀座一八一一四
大新ビル八階
電話 三五六一八六八六
FAX 三五六一八六八五

昭和三七七年卒
新麹町法律事務所
弁護士
福島啓充
千崎 千代田区麹町四一五一一一
睦ビル六階
電話 三三三四一〇五一
FAX 三三三四一〇五一〇

昭和三七七年卒
柚木法律事務所
弁護士
柚木司
千崎 千代田区神田須田町
二二二二二
河合ビル八〇一
電話 五二九四一六二九一
FAX 五二九四一六二九〇

昭和三九年卒
前島法律事務所
弁護士
前島良彦
千崎 港区赤坂二一五一七
第2三州ビル二〇三
電話 三五八五一七八九
FAX 三五八四一六六五

昭和四一年卒
山近・矢作法律事務所
弁護士
矢作健太郎
千崎 千代田区有楽町一三三一一
DNタワー二階
電話 三三二五五四一〇
三三二六三三三二
FAX 三三二五五四〇〇

昭和四二年卒
結城法律事務所
弁護士
結城康郎
千崎 港区虎ノ門二一六一四
第十一森ビル九階
電話 三五〇六一一五二
FAX 三五〇六一一五二

昭和四三年卒(バレー部)
佐久間法律事務所
弁護士
佐久間洋一
千崎 中央区銀座五二八一五
銀座5丁目ビル5階
電話 五五八八六六四六
FAX 五五八八六六四八

昭和四三年卒
竹川忠芳法律事務所
弁護士
竹川忠芳
千崎 千代田区霞ヶ関三一六一五
霞ヶ関三丁目ビル
電話 三五〇四一三〇八
FAX 三五〇四一三〇七

昭和四四年卒
鎌田勇夫法律事務所
弁護士
鎌田勇夫
千崎 中央区日本橋久松町九一三三
日本橋久松町ビル八階
電話 三六六四一六〇二
FAX 三六六四一六〇一〇

昭和四四年卒
成富総合法律事務所
弁護士
田中等
千崎 千代田区丸の内二一六一二
丸の内八重洲ビル四〇八区
電話 三三二五一五五五
FAX 三三二六一〇四〇四

昭和四七年卒
五木田・三浦法律事務所
弁護士
三浦雅生
千崎 中央区銀座五二一五
第一御幸ビル六階
電話 三五七五〇一九〇
FAX 三五七五〇一九二

昭和五二年卒(軟式野球部)
岡村総合法律事務所
弁護士
續孝史
千崎 千代田区丸の内二二二二二
丸の内三井ビル一〇〇五
電話 三三二五一三六一一
FAX 三三二五一三六一〇

(株)米山富次郎商店
昭和二七年卒
米山耕右
昭和四〇年卒
米山廣昭
千崎 千代田区内神田二一三一二
電話 三三二五一八二六八
FAX 三三二五一八二七〇

昭和三七七年卒
総明会理事・組織副部長
(株)合同
代表取締役
長棟良元
本社 千崎 墨田区業平二一八一八
電話 三三二九一五五五(代)

昭和四一年三月卒同期会
41明友会
連絡先
千崎 台東区下谷三一四一五
菊池博道方
電話 三八七二一五四二七
FAX 三八七二一八三八八

昭和五二年卒
司法書士
菅原誠
台東区台東三二四二二七
松田商事ビル
電話 三八三九一四四八八
FAX 三八三九一四二三四

昭和四三年卒
齋藤会計事務所
税理士
齋藤昌照
千崎 神奈川県横浜市市中区山下町一九四
電話 〇四五二六六四一四一七五
FAX 〇四五二六六四一四一七七

昭和四三年卒
東京都中央卸売市場北足立市場
(株)千権
国井孝重
足立区入谷六一三一
電話 三八五七二二六二
FAX 三八五七二二六二
三八五七二二六二

昭和三九年卒
(有)学友社書店
代表取締役
家田通久
新宿区新宿七二二一
電話 三三〇二二〇七二
FAX 三三〇二二〇七九

昭和五二年卒
(株)田島不動産
田島弘資
江戸川区大杉一〇一
電話 三六五三六二〇一
FAX 三六五三六二〇四

昭和四八年卒
(株)溜屋 近藤葬祭
代表取締役
近藤俊彦
足立区千住五二一八一一〇
電話 三八八二二五二六二
FAX 三八八二二五二八九

昭和四四年卒
(有)島田青果
島田保雄
品川区中延二一四一一二
電話 三七八二一〇八二七
FAX 三七八二一〇八二七

次年度幹事学年

昭和44年度 同期会(45年3月卒)

『獅子の会』幹事一同

世紀の祭典オリンピック・アトラクタ大会も閉幕致しました。思えば、我々が青雲の志を抱いて中学校に入学した年に東京オリンピックが開催されました。そして、卒業時には安田講堂事件に浅間山事件。ある日、駿河台一帯に白雲ならぬ催涙ガスの白煙がたちこめました。「神田カルチュラタン」と称しながらデモをする学生と警官の衝突であります。騒然とした時代ではありませんが、今思うと、私達にとって人生を左右したとも言えるべき私学であり、後には太い男の絆となる明治に学びながら、先生方と生徒との信頼関係の中で、学校行事あるいはクラブ活動にと、伸び伸びとした学校生活を楽しんだ様な気が致します。もちろん、勉強もしましたが……(?)。総明会総会に出席させてもらったたびに明中、明高時代を懐かしく思っている内、いよいよ総明会開催ホスト学年の順番がやって参りました。明治大学では、百周年記念会館の後、記念館の建て替えをはじめ、駿河台地区の再開発に入っております。総明会でも向殿会長の下、会運営の改革にあたり、着実にその成果を挙げているようであります。我々といえども、総明会にどう御協力できるか、

第31回総会を終えて

昨年度幹事 43年卒 紫讃会

第三十一回総明会実行委員 事より始めました。そして、会として活動を開始したのは、四十三年卒のシサンをもじり、一年半前(平成六年八月)でした。当時同期会は一本化しておらず種々の会を一つに纏める



三十三名の多数となりました。このメンバーを五つのブロックに分け、月一回の定例会を中心活動・準備を行いました。伝統ある総明会を成功させるにあたり、総会まで同期の結束を強める為に二回の同期会を開催し各々約百名程の人数を集める事が出来ました。懇親会では、昭和三十年代の明高と一般時事のスラ

丸赤フーズ有限公司

代表取締役社長 中村 正

本社 〒112 文京区春日2-14-11
tel. 3818-8288 fax. 3818-8629

小石川店 3818-8288 日本橋高島屋店 3272-2729
玉川高島屋店 3708-5981 銀座松屋店 3562-5627
浅草松屋店 5828-0976

祝 総明会第32回総会

吹奏楽班OB会

会長 阿部 正行
(昭和40年卒)

祝 総明会第32回総会
東京文具紙製品二世会有志

(株) 山田屋

服部洋一
(昭和四一年卒)

(株) ニイクラ

新倉清之
(昭和三四年卒)

日野旭堂(株)

日野憲一
(昭和四四年卒)

(株) 松野

松野輝信
(昭和三四年卒)

浅草荷札印刷(株)

谷郷敬二
(昭和四七年卒)

(株) 太洋社

佐藤達二
(昭和三六年卒)

(有) 渡部商事

渡部秀樹
(昭和四八年卒)

一ツ橋ノート(株)

田中確正
(昭和三六年卒)

(株) トーヨー

眞下安弘
(昭和四九年卒)

中川紙業(株)

中川清勝
(昭和三七卒)

(株) 高春堂

高木明裕
(昭和五五年卒)

昭和三十七年卒
稲田肇源所

稲田俊秀

〒116 台東区鳥越二一七七一五
TEL 三八六三一〇二八二

昭和三十八年卒
新興自動車工業(株)

浜名邦男

〒116 台東区浅草橋三二二八二
TEL 三八六二一〇四七一

昭和四五年卒
(株) 東京包装センター

星野勲

〒116 台東区鳥越二二二一五
TEL 三八六二一〇九一七
FAX 三八六二一〇九一〇

昭和四四年卒
(有) 水戸興産

稲垣秀明

〒116 千代田区神田神保町二二四
TEL 三二六二一〇七七七(代)
FAX 三二六二一〇四八九

昭和四五年卒
北島産業有限公司

北島一弘

〒120 足立区千住寿町三五二二
TEL 三八八一六二一七
FAX 三八七九一六二二三

昭和四四年卒

大江満

〒130 江戸川区中央二一六二五
(司法書士合同事務所一階)
TEL 三六五六一七四三三
FAX 三六五三一二二〇八

昭和四一年卒
菊本紙業

菊本哲也

〒130 墨田区千蔵二一四一七
TEL 三六三一〇一七六
FAX 三六三五一八四四四

昭和三〇年卒
腰痛堂 タムラマ接骨院

田村正彦

〒116 荒川区東尾久八二二一五
TEL 三八一〇一〇八〇〇
FAX 三八一〇一〇八〇〇

